

現代文B 学習指導案（5時間目／6時間中）

科目名	現代文B	単元名	筆者の主張にツッコミを入れよう ～違和感を追求する読みを目指して	
本時の目標	・構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価している。（読み能力）			
本時で取り上げる 主な言語活動	本文批評「『いいね!』と『なんでやねん!』を見つけよう」 筆者の主張をとらえた上で、説得力がある・ないと感じた理由を、根拠・具体例とともに記述する。			
教材	『敬語への自覚、他者への自覚』橋本治		実施対象	第2学年
本時における評価の観点、評価 規準、評価方法	本時の評価の観点	本時の評価規準		本時の評価方法
	読み能力	筆者の主張を批判的に読み、説得力がある・ないと感じた箇所について、本文中の主張と根拠・論拠に着目し、理由・具体例とともに記述することができる。		記述の分析（ワークシート）
学習活動（言語活動）	指導上の留意点		評価の実際	
導入（5分） ・前時の内容、本時の目標の 確認	<ul style="list-style-type: none"> 全体で展開図を見ながら、筆者の主張を確認する。 本時の目標を提示する。 			
本時のゴール：筆者の主張を批判的に読み、説得力がある・ないと感じた箇所について、本文中の主張と根拠・論拠に着目し、理由・具体例とともに記述することができる。				
展開（35分） ①各自、筆者の主張に説得力 あり・なしと感じる箇所を見 つけ、図に付箋を貼る。※ （15分） ※説得力あり／黄 なし／青 ②班内でそれぞれの意見を交 換する。（10分） ③班の代表者が全体で意見を 述べる。（10分）	展開Ⅰ ①・視点を提示してから考えさせる。 【『いいね!』・『なんでやねん!』の視点】 ・疑いを持って読む・一方的な見方はないか・説得力のある根拠 裏付けか。前提（事実）として適切か。筆者の意見に足りない 視点は何か、など。 ・付箋に書くこと：氏名と通し番号①～ ②・話し合いがスムーズに行くように、司会を立てる。 ・意見交流の際は、説得力あり（なし）と思う箇所、その理由、 具体例の3点を意見の中にもつめる。 ・自分の考えに近いもの、新たな発見などを素材メモとして残す ③・全体発表は一班1分程度で行う。 ・次時のまとめに活かせるように、ワークシートに適宜メモを とるよう指示する。 ・人の意見を聞くときのポイントを提示する。 偏った見方ではないか／論の展開に関する意見か ・見直しの時間を適宜入れる。	<ul style="list-style-type: none"> ・構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価している。（読み能力） （記述の分析）ワークシートのメモ 評価規準 筆者の主張を批判的に読み、説得力がある・ないと感じた箇所について、本文中の主張と根拠・論拠に着目し、理由・具体例とともに記述することができる。		
まとめ（5分） ・本時の目標を達成できたか 振り返る。 ・次時の予告	<ul style="list-style-type: none"> 筆者の主張に対して、批判的な視点で読むことができたかワークシートに自己評価を記入させる。 次時は本時で考えたことを文章化すること、単元を通しての振り返りを行うことを予告。 			